

令和3年度進行管理・評価シート

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 庁内会議及び佐川町歴史的風致維持向上計画協議会の開催	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 司牡丹酒造(株)焼酎蔵買取・整備事業	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 「文教のまち」推進事業	3
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の保存・活用に関わっている住民、NPO等各種団体について	4
2 文化財の防災について	5
3 文化財の保存及び活用の普及・啓発について	6
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
1 報道等タイトル・掲載紙一覧	7
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 牧野富太郎博士を題材にした2023年度前期 連続テレビ小説(NHK) 「らんまん」が令和5年春放送決定	8
2 牧野富太郎博士160周年事業	9
3 令和3年8月豪雨災害 牧野公園内佐川城跡の堅堀周辺の土砂災害	10

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	11
-------------------------	----

評価軸①-1
組織体制

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
庁内会議及び佐川町歴史的風致維持向上計画協議会の開催		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	佐川町歴史的風致維持向上計画を円滑かつ着実に遂行するために、計画推進体制(事務局と審議組織との連携)を強化し、歴史的風致維持向上計画協議会の活動をサポートしていく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
庁内会議を1回、佐川町歴史的風致維持向上計画協議会を1回開催した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		引き続き、関係者間での連絡を保ちながら、実効性のある推進体制を維持する必要がある。	
状況を示す写真や資料等			
庁内会議 令和4年2月18日 協議会 令和4年3月17日  会議次第 ＜報告事項＞ 1. 司牡丹焼酎蔵の耐震診断について 2. 令和4年度事業スケジュールについて ＜協議事項＞ 1. 司牡丹一号蔵の修繕と歴史的形成建造物指定との関連性について 2. 司牡丹焼酎蔵の活用方法について 3. その他			

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
司牡丹酒造(株)焼酎蔵買い取り・整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	歴史的風致形成建造物指定予定の司牡丹焼酎蔵を買い取り、老朽化により崩れかけている白壁の修理、内外装の整備、耐震補強工事を行い、酒作り歴史展示施設としての機能を付加する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和3年度佐川町歴史的風致維持向上計画協議会にて、焼酎蔵の活用アイデアを募った。観光客が何度訪れても飽きさせない内容や、町その他観光施設との連携を求める声が多く挙がった。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	令和4年度中に活用案を決定する。	
状況を示す写真や資料等		

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
「文教のまち」推進事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

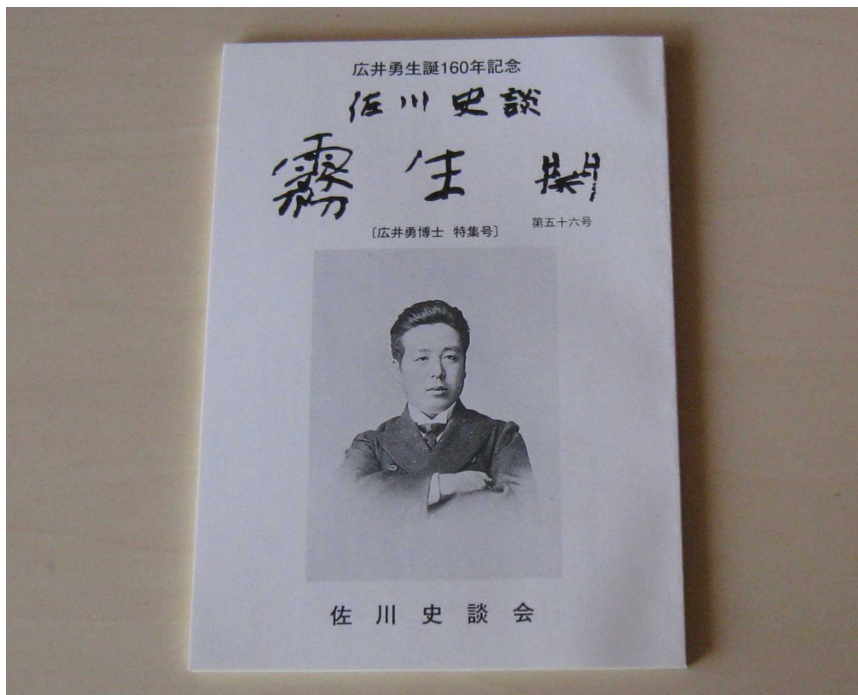
計画に記載している内容	佐川町の歴史的風致である「文教」をさらに推進するため、地域における歴史・文化等に着眼した「文教活動」を支援する。・地域住民による偉人顕彰活動への支援・「霧生関」発行等歴史的な活動への支援・観光と歴史的風致が連携した活動を実施する団体への支援・名教館等歴史的建造物で実施される活動への支援
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

佐川町歴史的風致維持向上計画(第2期)の「「文教」が醸し出す歴史的風致」にのっとり、熱い思いと誇りを胸に、文教のまちを次の世代へと継承する活動・事業に対し、町が予算の範囲内で補助することにより、佐川町の歴史的風致の維持向上を図るとともに、歴史的文化を活用したまちづくりの推進を図ることを目的とした、補助金を制定した。(交付実績:1件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



(交付実績)・佐川史談会発行「霧生関」

明治22年に佐川町出身の学生たちにより創刊され、昭和55年に「佐川史談会」により復刊された機関誌。今号より上町地区のガイドなどを行うNPO法人佐川くろがねの会が事務局となり、担い手不足解消の一助となった。

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
文化財の保存・活用について 文化財の保存・活用に関わっている住民、NPO等各種団体について		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	現在、文化財の保存活用に携わる団体は、積極的かつ地道な活動を展開しており、まちづくり行政等との連携も十分とれている。今後も、こうした活動の前進をさらに目指し、行政との連携も一層強化する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
コロナ禍の影響で、これまでと同じ活動の継続が難しくなった中、同様の規模や方法で開催できなくても、工夫を凝らしてできる範囲で活動を継続したことが評価できる。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

佐川高校地域マネジメント部の活動



わんさかわっしょい体験博プログラム「地元高校生と行く歴史&プチグルメお散歩!第3弾!」開催に向け、NPO法人くろがねの会の町歩きガイド講習を受講
8月11日(水)
プログラムは新型コロナウイルス感染症拡大を受け開催中止

上町地区「まちの駅」で【さかぐらChristmas cafe】を開催
12月25日(土)、26日(日)



上町地区で毎年開催される「酒蔵ロード劇場」。令和3年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催となった。
さかわ観光協会Youtubeチャンネル https://www.youtube.com/watch?v=N8-R9YDi_0Y

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
文化財の防災について		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	火災が発生しないための予防対策の徹底と、迅速な消火体制の確保を図るとともに、万が一の火災発生時には迅速に対応できるよう日頃からの防火教育・訓練に取り組む。 毎年1月26日の文化財防火デーにあわせて、有形文化財に指定された建造物等で消火訓練を実施。地元住民・地元消防団・消防署・防災担当・文化財保護審議会委員が参加している。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和3年度の文化財防火デーの消火訓練は、新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止となった。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	南海トラフ地震の発生が予測されていることもあって、地域住民の防災について一定理解が高まっているが、今後も引き続き、各地区を回り、防災意識の啓発及び文化財に対する理解を深めてもらう活動をしていく必要があると思われる。	
状況を示す写真や資料等		

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
文化財の保存及び活用の普及・啓発について		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	文化財の価値を町民がより理解し、保存や活用の意識を高めるため、学校教育では町独自の文化財教育・文化財見学会を実施し、社会教育等では文化財や町の歴史に関する教室の開催、分かりやすいパンフレットの作成による啓発活動などを行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
黒岩小学校で卒業生(高校生)も含めて、「太刀踊り子ども教室」を開催し、高知県の無形民俗文化財である「佐川の太刀踊り」の継承に取り組んだ。他にも斗賀野小学校児童による花取踊り(町指定無形民俗文化財)や瑞応の盆踊り(県指定無形民俗文化財)に地域の児童・生徒が参加、地域の行事などを通じて成果を披露し、地域の伝統芸能としての位置づけを高めた。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	児童生徒が積極的に参加し、継承に取り組んでいるが、発表の場は地域内の行事に限られている。今後は、町内外のイベント等への参加及び披露する機会を増やすことを検討していく。	
状況を示す写真や資料等		
 ←「四ツ白太刀踊り」 県指定無形民俗文化財 黒岩地区の小中学生が積極的に参加し、継承に取り組んでいる。11月3日に四ツ白にある仁井田神社の秋の大祭で、神事の後に太刀踊りを奉納している。新型コロナウイルス感染予防のため、地域イベント及び行事が縮小・中止となった。  ←「白倉神社花取踊り」 町指定無形文化財 斗賀野地区の小中学生が積極的に参加し継承に取り組んでいる。11月12日の白倉神社の秋の大祭では保育園児が神輿を担いでおなばれを執り行い白倉神社で花取りを奉納後、見物人に餅投げを行うなど地域の祭りとして定着している。令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点により子どもは参加せず、大人のみで奉納を行った。  ←「瑞応の盆踊り」 県指定無形文化財 黒岩瑞応地区が中心となり、瑞応盆踊りを継承していくため、地域住民の方が積極的に取り組まれている。 8月16日の当日は、今年度も新型コロナウイルス感染症予防のため、地域住民のみとし、雨天のため公民館内で実施した。		

		評価対象年度	令和3年度
報道等タイトル		年月日	掲載紙等
佐川町で牧野博士生誕祭		R3.4.25	高知新聞
電子教材で高知・佐川町を”丸わかり”歴史・産業・偉人を動画や3D画像で楽しく		R3.5.10	高知新聞
絶滅危惧種ガンゼキラン鮮やか…高知・佐川町の牧野公園で見ごろ		R3.5.21	高知新聞
ただ今修行中 佐川地質館学芸員森浩嗣さん		R3.8.2	高知新聞
佐川高生が町ガイド学ぶ 観光博覧会「わんぱく」で案内へ		R3.8.13	高知新聞
牧野公園で土砂崩れ 城跡の堅堀も		R3.8.21	高知新聞
仁淀川や町並み一望「黒岩スカイライン」復活へ 佐川町の住民が整備中		R3.9.16	高知新聞
ジョウロウホトギスあでやか 高知県佐川町の牧野公園		R3.11.3	高知新聞
ナウマンカルストの魅力発信、中学生がイベント開催		R3.11.10	高知新聞
幻想の風景写す30点 写真作家・桐野伴秋さん個展 佐川町で11/21		R3.11.14	高知新聞
勇壮、斗賀野の花取り踊り 今年も大人のみで奉納		R3.11.17	高知新聞
絶景！駅近の異世界「佐川ナウマンカルスト」映える岩々、親子象がお出迎え		R3.11.24	高知新聞
黒岩スカイライン絶景！ウオーキングイベントに80人		R3.11.27	高知新聞
「さかわ・酒蔵ロード劇場」今年も動画楽しんで 高知県佐川町、幻想的な町並み配信		R3.12.14	高知新聞
牧野富太郎博士が朝ドラのモデルにNHK2023年春放送「らんまん」神木隆之介さん主演		R4.2.3	高知新聞
「思い届いた」牧野博士朝ドラ化に佐川町民に牧野ファン沸く		R4.2.3	高知新聞
春祝う酒「朝搾り」出荷 コロナ退散も願う 佐川町の司牡丹		R4.2.5	高知新聞
牧野富太郎博士が愛した白の群れ バイカオウレンほころぶ		R4.2.5	高知新聞
牧野博士朝ドラ化「全国の応援が力に」高知県の活動団体が知事に報告		R4.2.18	高知新聞
牧野公園で散策会、早春楽しむ		R4.2.21	高知新聞
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
令和4年2月に、本町出身の植物学者牧野富太郎博士を題材にした2023年度前期 連続テレビ小説（NHK）「らんまん」の放送が決定した。放送決定を受け、町民の活力も上昇している様子が伺える。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			

		評価対象年度	令和3年度
項目			
牧野富太郎博士を題材にした2023年度前期 連続テレビ小説(NHK)「らんまん」が令和5年春放送決定			
計画に記載 している内容			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付			
放送決定を受け、これまでの想定以上の観光客の来町が見込まれる。2023年度前期 連続テレビ小説(NHK)「らんまん」を追い風に、町外向けの広報をはじめ町内の観光客受け入れ態勢の整備(ソフト・ハード)、ふるさと教育に注力していく必要がある。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画の進捗に影響あり ☐ 計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			

計画に記載
している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

佐川町出身の世界的な植物学者である牧野富太郎博士が令和4年4月24日で生誕160年を迎える。この160年を記念して、「植物や自然と正面から向き合った博士の遺徳を偲びつつ顕彰し、改めて牧野博士の残した功績や人となり広く国内外に伝えていきたい。」という思いから越知町、高知県立牧野植物園等とともに、「牧野富太郎生誕160年記念事業実行委員会」を組織した。昨年度から、発起人会・設立総会などをおこない、事務局を中心に事業を実施している。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画の進捗に影響あり
□計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

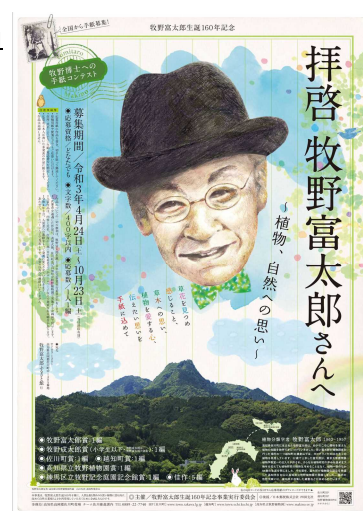
牧野富太郎生誕160年記念事業実行委員会
第1回 令和3年12月22日(水)
第2回 令和4年3月25日(金)

■実行委員会事業:牧野博士への手紙コンテスト「拝啓 牧野富太郎さんへ」

- ・募集期間:令和3年4月24日(土)から10月23日(土)
- ・表彰:計 11編 応募数:中学生以上 166編
小学生以下 144編
【合計 310編】
- ・審査会:令和4年1月6日(木) 高知県立牧野植物園
- ・審査結果の発表:令和4年3月 HP上にて

今後の予定

- ・表彰式:令和4年4月24日(日)佐川町 牧野公園
- ・巡回展:
令和4年4月16日(土)～6月15日(水) 佐川町 牧野富太郎ふるさと館
令和4年7月16日(土)～9月4日(日) 高知県立牧野植物園
令和4年10月1日(土)～11月27日(日) 越知町 横倉山自然の森博物館
令和5年2月11日(土)～3月31日(金) 練馬区立牧野記念庭園記念館



手紙コンテストポスター

■佐川町単独事業:

1. 牧野富太郎博士生誕160年記念事業費補助事業
(令和3年10月1日～令和5年3月31日)

[令和3年度実績]
加茂の里づくり会 加茂のバイカオウレン花祭り
補助金交付額:50万円
(バイカオウレン群生地内の遊歩道整備、のぼり・案内板・来訪者への記念キーホルダー作成)

牧野富太郎博士生誕160年を記念して実施する事業に対する補助制度を創設しました

令和4年は、牧野富太郎博士の生誕160年にあたります。町では、町全体で博士の業績を顕彰するために、町民の皆さんや事業所等が実施する事業に対して補助金(1件あたり上限:50万円)を交付する制度を設けました。

補助対象事業や申請の方法など詳しくはチーム佐川推進課までお問い合わせください。

☎ チーム佐川推進課 電話 22-7740

広報さかわ 令和3年10月号掲載記事

2. 一般社団法人 戸塚刺しゅう協会の刺しゅう展「刺しゅうで彩る 牧野公園の植物たち」

上記手紙コンテストの巡回展(佐川会場)と同時開催予定



牧野富太郎生誕160年記念事業実行委員会

公式Instagram・フェイスブックのアカウントを開設致しました!



公式SNSアカウント

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和3年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 佐川町歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時: 令和4年3月17日	
(コメントの概要) 委員A: 上町地区の観光客用駐車場(バス・乗用車)の整備を早急に対応して欲しい。 ＜ 焼酎蔵の活用について ＞ 委員B: 佐川町の文化を伝承していくために、町に保存されている民具を展示する施設を希望する。 委員C: ミニコンサートを開催できるようなステージや、町内在住のアーティストや作家・子どもたちの作品を展示する施設はどうか。何度来ても楽しめる施設になると良い。 委員D: 喫茶、軽食できる場所。 委員E: 他観光施設と連携できる活用方法を検討していく必要がある。	
(今後の対応方針) ・駐車場の整備については、現在土地所有者と協議中であり前向きに進捗している。 ・焼酎蔵の活用方法については、令和4年度中を目途に検討していく。	